

防災・環境分野における UAV 活用の現状と将来

近年、様々な分野において UAV を用いたモニタリングが急速に広がりつつある。本講演会では大学・民間から 4 名の講師を招いて、防災・環境分野における UAV 活用の現状と将来について議論する。

日時：2016 年 7 月 30 日（土）13:00～

場所：山口大学工学部 D11 講義室（山口県宇部市常盤台 2-16-1）

主催：グローバル環境・防災学研究会

参加費：無料

＜講演プログラム＞

13:00～14:00

福岡大学工学部 社会デザイン工学科 助教 伊豫岡宏樹

講演題目：「UAV による干潟・河口域のモニタリング」

14:00～15:00

コアテックジャパン 代表取締役 池田隆志（山口県産業ドローン協会会長）

講演題目：「UAV における災害調査報告と他分野におけるこれからの異業種間交流での取り組み」

15:00～15:20 休憩

15:20～16:20

山口大学大学院創成科学研究科 助教 神野有生

講演題目：「UAV を用いた水面下の写真測量：佐波川での検証例と今後の展開」

16:20～17:20

ルーチェサーチ株式会社 代表取締役 渡辺豊

講演題目：「小型無人機(UAV)の現状と今後の可能性」

問い合わせ先：山口大学大学院創成科学研究科 赤松良久

山口県宇部市常盤台 2-16-1

TEL: 0836-85-9342 Email: yakamats@yamaguchi-u.ac.jp